

民安ダム サクラの森づくりの会

次世代に引き継げるサクラの森を目指して

活動背景・目的

天塩町のシンボルとなる民安ダムの湖畔周辺にサクラの木を植樹、町民に永く親しまれる憩いの場に

2002 年から農業用として供用開始された「民安ダム」は、日本海と利尻富士を望むことができるダムです。恵まれた立地を生かし、町民の憩いの場として、また天塩町のシンボルとして「サクラの森」を作ることを目的に、1999 年に会が発足しました。

活動内容

【植樹活動】

- 毎年 100 本以上を植樹。エゾヤマザクラを主体として、これまでに約 3,000 本の植樹を行っています。(令和元年現在)
- 気象条件が厳しい天塩町では、サクラの群生は難しいとされてきたが、会では 10,000 本のサクラの森づくりを目指して活動を展開しています。
- 民安ダム周辺のサクラ活着率はあまり芳しくありませんが、半数以上は生育しており、植樹時期にはサクラを見て楽しむことができるようになりました。
- 2002 年からは地元中学生も植樹に参加。森づくりの次世代への引き継ぎも始まっています。

【保育事業】

- 下草刈りや野ネズミ駆除などを行いながら苗木を管理しています。

【学習の場の提供】

- 景観の維持・形成に関する教育の一環として、小中学生の総合学習にも利用されており、最近では植樹に参加した子供たちが同窓会等で現地へ赴くなど、活動が住民に浸透し、地域への愛着が芽生えています。

今後の展望・課題など

- 民安ダム周辺を憩いの場として管理をするうえで、市街地より距離があるため、悪天候に対する避難場所等の設置が必要。また、小中学生を取り巻いた学習の場に設置するなど、観光の名所としては基より、数多くの町民が足を運べるよう、環境を保持していく。
- サクラの苗木を管理するうえで、動物等の被害防止に努めていくことと、補植の繰り返しが必要。

活動分類

■自然保全・地域振興

代表者:谷村 敏彦

連絡先:阿部 敏久(天塩町役場)

〒098-3398

天塩郡天塩町新栄通 8 丁目

TEL:01632-2-1001

活動地区:天塩町



▲補植を含めた植え付け作業俳句勲碑の周囲を整備植樹



▲地元中学生と共に野ねずみ食害防止作業